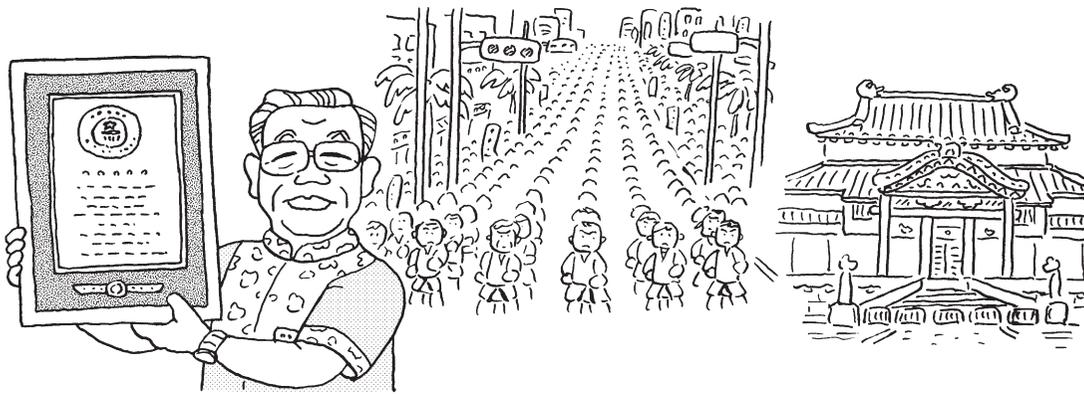


沖縄の伝統文化・空手道

【第一話】3973人の大演武



続々と
空手衣の参加者が
集合する



■「空手の日」

昭和11年(1936)10月25日、那覇市で開かれた琉球新報主催による「空手大家座談会」において「唐手」から「空手」に改称することが話し合われ「空手」で表記を統一しようと提案された。これにちなみ、10月25日を「空手の日」とすることが平成17年3月沖縄県議会で決議され、前後の週末に記念演武会が開催されてきた。



今日みんなで打つ形は「普及形I」といいいます



「形を打つ」と言っんですね

「普及形I」は首里手系の長嶺将真先生が創案した形で伝統空手の普及・発展のため1941年に当時の県知事が召集した委員会です初心者向けの形として公認されたものなんです



なるほど

みんな準備はいい?



ハイ

基本技だから大丈夫です



国際通りはもう完全に通行止めだ



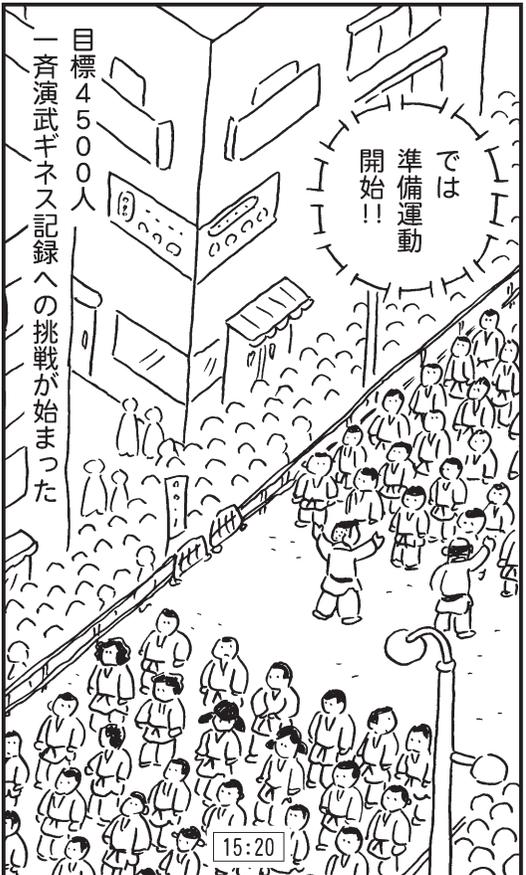
団体ごとに国際通り周辺の路地で入場を待つ

そして入場開始



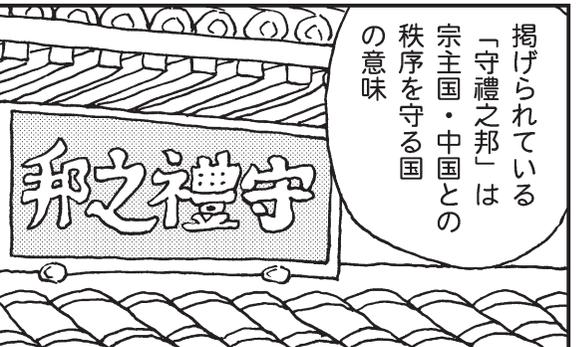
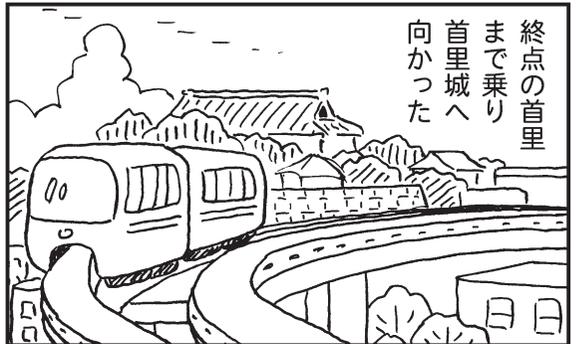
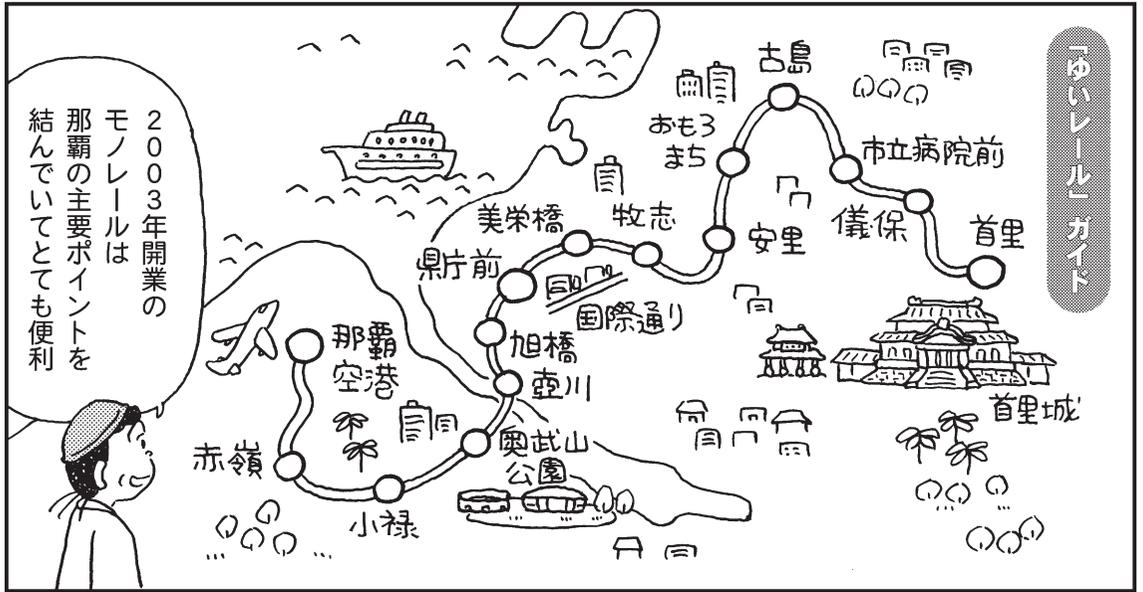
国際通りは空手選手で整然と埋め尽くされていく

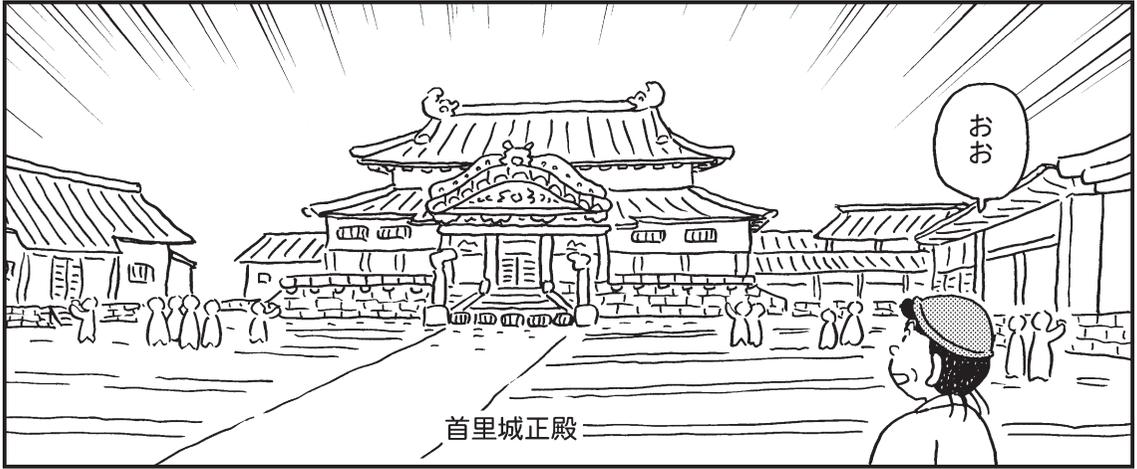
では準備運動開始!!



目標4500人
一斉演武ギネス記録への挑戦が始まった

※ゆいはウチナーグチ(沖縄方言)「ゆいまーる」のゆいで「助け合い」の意味





首里城正殿



空手関連では旧正殿前の
沖縄県立第一中学校生徒による
集団演武の写真がよく知られている



琉球国王の
即位の際には
それを承認する
冊封使立会いの下
ここで冊封儀式が
行われたんだ



厳しい
歴史の波風に
さらされて
きた……



太平洋戦争の
沖縄戦では
完全に破壊され

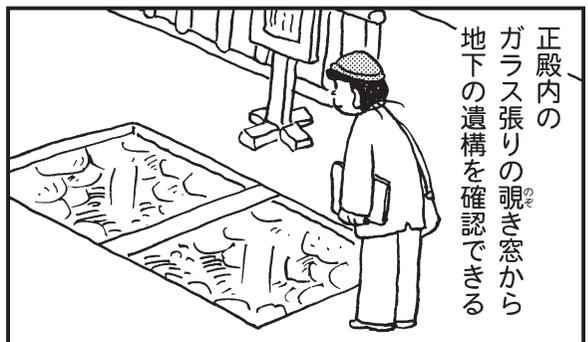


沖縄分遣歩兵隊

日本による琉球処分で
沖縄県となった後には
日本軍の駐屯地になったり



現在の首里城は
こうした遺構と
資料を元に
復元されたんだ



正殿内の
ガラス張りの覗き窓から
地下の遺構を確認できる